

# 校内研修計画

山梨市立牧丘第二小学校

## 1. 学校課題

本校は山梨市牧丘町の北西部にあり、巨峰作りを中心とした農村地帯に位置している。児童数は32名、全学年単級の小規模校である。恵まれた自然の中で伸び伸びと育ち、明るく素直な子どもたちである。学習態度もまじめで、与えられた課題に真剣に取り組んでいる。また、小規模校であるため、個に応じた指導がしやすく、子どもたちの発言する機会も多い。子どもたち同士で触発し合い多くの意見が出て、多くの子どもたちが人前で発言することができる。

しかし、言われたことに疑問を抱くことなく聞き入れ、深く考えずに行動してしまう傾向がある。また、友達の意見や考えに対して批評や批判をすることは少ない。さらに、「考えたことを自分の言葉で表現する力」や「文章以外の多様な図や表などを読み取る力」などがまだ不十分である。主体的に疑問を抱き考え、主体的に取捨選択し、主体的に考えたことを表現し伝え合うことで、互いがよりいっそう高め合えるような児童の育成を目指していきたい。

## 2. 研究主題

### 「自ら考え 高め合う児童の育成」

～「話す・聞く」を意識した言語活動を充実させ、伝え合う力を育む指導を通して～

## 3. 主題設定の理由

本校では「ふるさと牧丘を愛し、やさしく、かしこく、たくましく生きる子どもの育成」という教育目標のもと、「よく考えて、進んで学ぶ子ども」が掲げられている。学校経営の努力点の中には、「自立した個と意欲的な学習集団をつくり、わかる授業を行う。」という項目があり、学習意欲を高め、思考力・判断力・表現力を育み、読書活動の充実や教育活動全体を通じて、自立する児童の育成に努めることを具体策として挙げている。自分の考えを自分の言葉で話し合い、伝え合い、自分の考えを深め、「分かった」「できた」「一緒に学んで良かった」と思う授業を積み重ねていくことにより、目標が達成できると考える。

平成22年度より、「自ら学び 高め合う児童の育成」を研究主題に、研究を行ってきた。研究主題に掲げた「自ら学び、高め合う」児童の姿として、

- ・新しい問題に出会った時、疑問や驚き等を持ち、それを課題としてとらえながら、課題解決のために意欲的に取り組む姿
- ・友達に対して分かりやすく自分の考えを伝える姿
- ・友達との関わりの中で互いの考えを伝え合い、友達のよさに気付いたり、多様な見方・考え方に触れることで、自分の考えや技能をさらに広げたり、深めたりする姿
- ・自分なりの学習方法を身につけ、日常的に問題意識を持ち、生活の場面の中で学んだことを進んで活用する姿

ととらえ、取り組んできた。

これらの姿を目指すために、昨年度は「自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる子どもを目指して」をサブテーマに研究を行った。気心が知れている仲間であり、少ない児童数だからこそ、相手にわかるように伝えるための工夫や話し方の大切さを学ばせるとともに、相手の考えをしっかりと聞く態度の育成も必要である。話し手の言いたいことがきちんと聞き取れていたのか、自分の考えや意見との違いはどこだったか、などまだ十分とはいえない部分があり、話し合いについても内容を深化させるには、聞き手の成長は欠かすことのできないものであり、研究を深めていきたい。

#### 4. 研究の具体的内容と方法

##### (1) 研究の内容

- ・英語科の評価について                      ・学力分析情報共有                      ・一人一実践の情報交換と計画
- ・一人一実践とそのふりかえり              ・授業研究・聞くことについて        ・教育課程学習会環流報告
- ・全体研究の授業案検討                      ・研究のまとめ                              ・研究紀要作成

##### (2) 研究の方法

- ・文献・資料等を参考にしながら理論研究を進め、全体研究会の場では討議や企画を行い全職員の共通理解を図る。
- ・必要に応じて児童の実態調査を実施し、結果を分析・考察する。
- ・研究授業や授業公開を通して、日々の実践を生かし仮説を検証していく。
- ・各種研修会・研究会に積極的に参加し、還流報告を行う。
- ・研究収録を作成し、今後の教育活動の資料とする。

#### 5. 研修計画

##### 年間校内研修計画

研究主任 向山 潤

研究テーマ	研究内容	担当	学年	時期	T・C
「話す・聞くを意識した言語活動を充実させ、伝え合う力を育む指導を通して自ら考え高め合う児童の育成」	研究の方向性	研究主任		4月	
	学校課題 研究主題・副主題・研究の内容・方法	研究主任		4月	
	牧丘・三富4校合同統合作業部会	全職員		4月	
	研究計画	研究主任		4月	
	全体研究について・一人一実践について	研究主任		5月	
	牧丘・三富4校合同統合作業部会	全職員		5月	
	聞くことについて還流報告	研究主任		6月	
	学力分析情報共有・英語科の評価について	研究主任		7月	
	牧丘・三富4校合同統合作業部会	全職員		7月	
	教育課程学習会環流報告	研究主任		8月	
	牧丘・三富4校合同統合作業部会	全職員		9月	
		研究主任		9月	
	授業実践(一人一実践のふりかえり)	研究主任		9月	
	授業案検討(素案)	研究主任		10月	
	牧丘・三富4校合同統合作業部会	全職員		10月	
	授業案検討	研究主任		10月	
	授業実践(一人一実践のふりかえり)	研究主任		10月	
	研究授業	研究主任		11月	
	授業実践(一人一実践のふりかえり)	研究主任		11月	
	牧丘・三富4校合同統合作業部会	全職員		12月	
執筆内容の確認	研究主任		12月		
研究のまとめと来年の方向性 「研究のまとめ」資料作成	研究主任 各担当		2月		
「研究のまとめ」作成	研究主任		2月		
牧丘・三富4校合同統合作業部会	全職員		3月		

